

化学療法奏効時のviable腫瘍と線維化の区別は？

司会：木村 理(東都春日部病院 病院長)

喜友名正也(社会医療法人友愛会 友愛医療センター 病理診断科・検査科)

S1-1 術前化学放射線療法で病理学的完全奏効となった下部進行直腸癌の取扱いに関する検討

東京大学 腫瘍外科

岡田 聡, 佐々木和人, 野澤宏彰, 室野浩司, 江本成伸, 横山雄一郎, 永井雄三, 原田有三, 品川貴秀, 舘川裕一, 白鳥広志

S1-2 術前化学療法後の膀胱癌の消退形式に関する検討

順天堂大学附属順天堂医院 肝・胆・膵外科¹⁾, がん研有明病院 消化器外科²⁾, 順天堂大学附属順天堂医院 病理診断科³⁾

杉谷 純¹⁾, 伊藤良太²⁾, 三瀬祥弘¹⁾, 福村由紀³⁾, 市田洋文¹⁾, 吉岡龍二¹⁾, 小寺由人¹⁾, 齋浦明夫¹⁾

S1-3 Bulky N2転移胃癌に対する化学療法後のviable腫瘍と線維化の判別と手術戦略

がん研有明病院 消化器外科¹⁾, がん研有明病院 病理部²⁾

李 基成¹⁾, 高松 学²⁾, 速水 克¹⁾, 入野誠之¹⁾, 大橋 学¹⁾, 佐野 武¹⁾, 布部創也¹⁾

S1-4 Conversion手術における切離線の見極め

東京科学大学 消化管外科

徳永正則, 小田豊士, 奥野圭祐, 谷岡利朗, 絹笠祐介

S1-5 腹膜播種陽性胃癌に対しパクリタキセル腹腔内化学療法および全身化学療法により病理学的奏功を得た4例

自治医科大学 消化器一般移植外科¹⁾, 自治医科大学 臨床腫瘍科²⁾

齋藤 心¹⁾, 高木 徹¹⁾, 森田隆介¹⁾, 金子勇貴¹⁾, 風當ゆりえ¹⁾, 加賀谷丈鉦¹⁾, 金丸理人¹⁾, 松本志郎¹⁾, 倉科憲太郎¹⁾, 宮戸秀世²⁾, 大澤英之²⁾, 山下裕玄¹⁾, 細谷好則¹⁾, 山口博紀¹⁾

S1-6 胃癌腹膜播種症例に対する腹腔内化学療法後のconversion surgery

自治医科大学 外科学講座消化器一般移植外科部門¹⁾,

日本大学 医学部外科学系消化器外科学分野²⁾

山下裕玄^{1,2)}, 萩原 謙²⁾, 岩田亮平²⁾, 服部桜子²⁾, 寺本賢一²⁾, 林 成興²⁾, 野崎啓達²⁾, 岡村行泰²⁾, 山口博紀¹⁾

司会：竹山宜典（近畿大学 名誉教授）

膵がんの膵外神経叢浸潤に留意した集学的治療戦略

演者：阪本良弘（杏林大学 医学部 消化器・一般外科）

司会：北山丈二（国立健康危機管理研究機構 外科腫瘍学研究部／国立国際医療センター 外科）

スキルス胃癌病理UPDATE

演者：牛久哲男（東京大学大学院 医学系研究科 人体病理学・病理診断学）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長：大塚将之（千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学）

森川鉄平（NTT東日本関東病院 病理診断科）

O1-1 肝良性腫瘍に対する肝切除近畿大学病院 外科¹⁾，近畿大学病院 病理診断科²⁾武部敦志¹⁾，岡内義隆¹⁾，中野大哉¹⁾，阿見勝也¹⁾，登千穂子¹⁾，吉田雄太¹⁾，
村瀬貴昭¹⁾，亀井敬子¹⁾，筑後孝章²⁾，松本逸平¹⁾**O1-2 非侵襲的グラフト評価に向けたCTベースAI肝生検モデルの構築**自治医科大学 外科学講座 消化器一般移植外科¹⁾，弘前大学医学部附属病院 医療情報部²⁾，自治医科大学 病理学講座³⁾脇屋太一¹⁾，大豆生田尚彦¹⁾，堀内俊男¹⁾，平田雄大¹⁾，岡田憲樹¹⁾，眞田幸弘¹⁾，
高寺樹一朗¹⁾，秋元峻舗¹⁾，佐々木賀広²⁾，福嶋敬宜³⁾，大西康晴¹⁾，佐久間康成¹⁾，
山下裕玄¹⁾，山口博紀¹⁾**O1-3 胆嚢癌の肝浸潤が疑われた肝臓過誤腫の1手術例**社会医療法人 友愛医療センター 病理診断科¹⁾，社会医療法人 友愛医療センター 外科²⁾喜友名正也¹⁾，安里昌哉²⁾**O1-4 膵・胆管合流異常に併存し、胆嚢内に多発した浸潤性ICPNの1例**近畿大学 医学部外科学教室肝胆膵部門¹⁾，近畿大学 医学部病理診断科²⁾岡内義隆¹⁾，村瀬貴昭¹⁾，武部敦志¹⁾，阿見勝也¹⁾，中野大哉¹⁾，登千穂子¹⁾，
吉田雄大¹⁾，亀井敬子¹⁾，筑後孝章²⁾，松本逸平¹⁾**O1-5 術前診断に苦慮した肝外胆管に発生したmixed neuroendocrine-non-neuroendocrine neoplasm (MiNEN) の1例**友愛医療センター 外科¹⁾，友愛医療センター 病理科²⁾安里昌哉¹⁾，金城日向子¹⁾，赤嶺洋哉¹⁾，新川慎之介¹⁾，川満彰吾¹⁾，清水 透¹⁾，
花城清俊¹⁾，島袋鮎美¹⁾，大久保洋平¹⁾，西垣大志¹⁾，大田守仁¹⁾，仲地 厚¹⁾，
照屋 剛¹⁾，二宮基樹¹⁾，喜友名正也²⁾**O1-6 Durvalumab併用GC療法が奏効しConversion Surgeryに至った切除不能胆嚢癌の1例**聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科¹⁾，聖マリアンナ医科大学 病理診断科²⁾磯村香介¹⁾，井田圭亮¹⁾，梅澤早織¹⁾，土橋篤仁¹⁾，小林慎二郎¹⁾，小泉 哲¹⁾，
野呂瀬朋子^{1,2)}，大池信之²⁾，民上真也¹⁾

座長：比企直樹（北里大学医学部 上部消化管外科学）
筑後孝章（近畿大学病院 病理診断科）

- 03-1 当院における直腸癌に対する total neoadjuvant therapy の治療成績**
自治医科大学附属さいたま医療センター 一般・消化器外科
高山裕司, 松澤夏未, 福井太郎, 柿澤奈緒, 力山敏樹
- 03-2 直腸神経内分泌腫瘍における上皮間葉転換マーカーの発現と臨床病理学的因子の検討**
東京大学 腫瘍外科¹⁾, 関東労災病院 外科・消化器外科²⁾
林 錫喆^{1,2)}, 佐々木和人¹⁾, 野澤宏彰¹⁾, 室野浩司¹⁾, 江本成伸¹⁾, 横山雄一郎¹⁾, 石原聡一郎¹⁾
- 03-3 ESD実施後3年目に局所再発し急速に増大した直腸高分化腺腫内癌の1例**
大森赤十字病院 外科¹⁾, 大森赤十字病院 消化器内科²⁾
寺井恵美¹⁾, 森園剛樹¹⁾, 鈴木真美¹⁾, 廣畑 愛²⁾, 林 映道²⁾, 飯田敏史²⁾, 深井隆弘¹⁾, 海老澤佑²⁾, 長谷川由衣¹⁾, 木谷嘉孝¹⁾, 有本 純²⁾, 浦辺雅之¹⁾, 中岡宙子²⁾, 千葉秀幸²⁾, 日吉雅也¹⁾, 渡辺俊之¹⁾, 橋口陽二郎¹⁾
- 03-4 術後遠隔臓器再発を来すもFP/Pembro療法が奏効し5年生存が得られた食道類基底細胞癌の1例**
自治医科大学 消化器一般移植外科¹⁾, 自治医科大学 臨床腫瘍科²⁾
高木 徹¹⁾, 齋藤 心¹⁾, 森田隆介¹⁾, 金子勇貴¹⁾, 風當ゆりえ¹⁾, 加賀谷丈鉦¹⁾, 金丸理人¹⁾, 松本志郎¹⁾, 倉科憲太郎¹⁾, 宮戸秀世²⁾, 大澤英之²⁾, 山下弘玄¹⁾, 細谷好則¹⁾, 山口博紀^{1,2)}
- 03-5 ESD後治癒切除後に局所再発、リンパ節転移再発をした早期胃癌の1例**
日本大学 医学部外科学系消化器外科学分野¹⁾,
自治医科大学 外科学講座消化器一般移植外科部門²⁾
萩原 謙¹⁾, 岩田亮平¹⁾, 服部桜子¹⁾, 野崎啓達¹⁾, 寺本賢一¹⁾, 林 成興¹⁾, 山下裕玄²⁾, 岡村行泰¹⁾
- 03-6 CT検査で偶発的に判明した副腎オンコサイトーマの1例**
NTT東日本関東病院 泌尿器科¹⁾, NTT東日本関東病院 病理診断科²⁾,
東京大学 泌尿器科³⁾
山川航平¹⁾, 小野晃裕¹⁾, 西本凌平¹⁾, 天河 亮¹⁾, 井上 泰¹⁾, 吉松 正¹⁾, 志賀淑之¹⁾, 森川鉄平²⁾, 久米春喜³⁾, 中村真樹¹⁾
- 03-7 術前デスモイド腫瘍を疑われた Inflamed mesentery with fibrosis の1例**
東京大学医科学研究所附属病院 外科¹⁾, 目黒の大鳥神社前クリニック²⁾
今泉 潤¹⁾, 北村直人²⁾, 伊藤 豪¹⁾, 向山順子¹⁾, 門間聡子¹⁾, 柵山尚紀¹⁾, 志田 大¹⁾

司会：山下裕玄（自治医科大学 外科学講座 消化器一般移植外科部門）

バイオマーカーに基づく胃癌1次治療戦略 ～これからの胃癌薬物療法を考える～

演者：山本祥之（筑波大学 医学医療系 消化器内科学）

共催：MSD株式会社

座長：蜂谷 修 (山形大学医学部附属病院 医療安全管理部)
阿部浩幸 (東京大学 病理学教室)

- O2-1 術前に乳管癌と診断され乳房全切除を施行した充実乳頭癌の1例**
福島県立医科大学 乳腺外科学講座¹⁾, 北福島医療センター 乳腺疾患センター²⁾,
会津中央病院 乳腺外科³⁾, 福島県立医科大学 病理病態診断学講座⁴⁾
橋本万理¹⁾, 照井妙佳^{1,3)}, 阿部貞彦^{1,2)}, 星 信大¹⁾, 野田 勝¹⁾, 岡野舞子¹⁾,
立花和之進¹⁾, 鈴木エリ奈⁴⁾, 内海滉人⁴⁾, 喜古雄一郎⁴⁾, 橋本優子⁴⁾, 大竹 徹¹⁾,
西間木祐子^{1,2)}
- O2-2 腹腔内投与併用化学療法で原発巣CRが得られた腹膜転移陽性胃癌の1切除例**
日本大学 医学部外科学系消化管外科学¹⁾, 日本大学病院 病理診断科²⁾,
自治医科大学 外科学講座消化器一般移植外科部門³⁾
岩田亮平¹⁾, 萩原 謙¹⁾, 寺本賢一¹⁾, 服部桜子¹⁾, 野崎啓達¹⁾, 林 成興¹⁾,
唐 小燕²⁾, 山下裕玄³⁾, 岡村行泰¹⁾
- O2-3 糖尿病状態における好中球細胞外トラップ (NET) 形成の亢進は胃癌肝転移の促進に寄与する**
自治医科大学 消化器一般移植外科¹⁾, 自治医科大学 臨床腫瘍科²⁾,
自治医科大学 産婦人科³⁾
高橋 礼¹⁾, 宮戸秀世²⁾, 齋藤 晶¹⁾, 水津枝理³⁾, 松宮美沙希¹⁾, 園田洋史¹⁾,
大澤英之²⁾, 山下裕玄¹⁾, 山口博紀¹⁾, 佐田尚宏¹⁾, 北山丈二¹⁾
- O2-4 術前化学放射線療法前後での内肛門括約筋の線維化と Real-time tissue elastography に関する検討**
東京大学 医学部附属病院 大腸・肛門外科¹⁾, 東京大学 医学部附属病院 病理部²⁾,
都立駒込病院 大腸外科³⁾
坂元 慧^{1,3)}, 佐々木和人¹⁾, 阿部浩幸²⁾, 菊池亮佑¹⁾, 野澤宏彰¹⁾, 室野浩司²⁾,
江本成伸¹⁾, 横山雄一郎¹⁾, 永井雄三¹⁾, 品川貴秀¹⁾, 舘川裕一¹⁾, 岡田 聡¹⁾,
牛久哲男¹⁾, 川合一茂³⁾, 石原聡一郎¹⁾
- O2-5 子宮内膜症由来が疑われた大腸 明細胞癌の一例**
加古川中央市民病院 病理診断科¹⁾, 加古川中央市民病院 消化器外科²⁾
今井幸弘¹⁾, 増田 蒼²⁾, 金田邦彦²⁾
- O2-6 急激な転帰を辿った子宮体部 primitive neuroectodermal tumor の1例**
友愛医療センター 産婦人科¹⁾, 友愛医療センター 病理診断科²⁾
前濱俊之¹⁾, 大城大介¹⁾, 喜友名正也²⁾
- O2-7 術中迅速病理診断で切除方針とした多数の腹膜播種を伴う大網 Spindle cell sarcoma の一例**
自治医科大学 消化器一般移植外科¹⁾, 自治医科大学 病理診断部²⁾
熊谷祐子¹⁾, 伊藤 誉¹⁾, 山田百合子¹⁾, 松本理沙¹⁾, 太田 学¹⁾, 利府数馬¹⁾,
鯉沼広治¹⁾, 川平 洋¹⁾, 佐久間康成¹⁾, 細谷好則¹⁾, 味村俊樹¹⁾, 山下裕玄¹⁾,
樺澤 森²⁾, 河田浩敏²⁾, 山口博紀¹⁾

切る目と診る目が支える治療の最前線

司会：海野倫明(東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座 消化器外科学分野)
福島敬宜(自治医科大学 病理学・病理診断部)

U-1 膵頭部癌と胆管癌の鑑別マーカーの探索

杏林大学医学部附属病院 肝胆膵外科¹⁾, 杏林大学医学部 消化器・一般外科²⁾,
杏林大学医学部 病理学教室³⁾,
国立がん研究センター研究所 がんゲノミクス研究分野⁴⁾
船越早織^{1,2)}, 林 玲匡³⁾, 柴山隆宏³⁾, 柴原純二³⁾, 柴田龍弘⁴⁾, 阪本良弘^{1,2)}

U-2 膵癌に対する術前審査腹腔鏡における洗浄細胞診陽性および偽陽性の意義と今後の課題

日本大学 医学部外科学系消化器外科学分野¹⁾, 自治医科大学 消化器一般移植外科²⁾
新立正貴¹⁾, 三塚裕介¹⁾, 荒牧 修¹⁾, 吉田 直¹⁾, 阿部勇人¹⁾, 稲垣 周¹⁾,
山下裕玄^{1,2)}, 岡村行泰¹⁾

U-3 「切る目」を研ぎ澄ます外科医が担う病理標本切り出しの意義と未来への展望

千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学¹⁾,
千葉大学大学院医学研究院 病態病理学²⁾
内藤 慶¹⁾, 三島 敬¹⁾, 高屋敷吏¹⁾, 高野重紹¹⁾, 鈴木大亮¹⁾, 酒井 望¹⁾,
細川 勇¹⁾, 小西孝宜¹⁾, 鈴木謙介¹⁾, 西野仁恵¹⁾, 高地祐輔²⁾, 岸本 充²⁾,
大塚将之¹⁾

U-4 肝門部領域胆管癌における補助化学療法の有効性予測に対するLODDSの意義

横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学¹⁾,
Cleveland Clinic Foundation Department of Hepato-pancreato-biliary &
Liver Transplant Surgery²⁾,
Curry Cabral Hospital Department of Surgery³⁾,
The University of Sydney Department of Surgery⁴⁾,
Emory University Division of Surgical Oncology⁵⁾,
Erasmus University Medical Center Department of Surgery⁶⁾,
University of Verona Division of General and Hepatobiliary Surgery⁷⁾,
The Ohio State University Department of Surgery⁸⁾
川島 淳¹⁾, 三宅謙太郎¹⁾, 清水美奈子¹⁾, 後藤貴宗¹⁾, 佐原康太¹⁾, 山本 淳¹⁾,
菊地祐太郎¹⁾, 澤田 雄¹⁾, 本間祐樹¹⁾, 松山隆生¹⁾, Federico Aucejo²⁾,
Hugo Marques³⁾, Tom Hugh⁴⁾, Shishir Maithel⁵⁾, Bas Groot Koerkamp⁶⁾,
Andrea Ruzzenente⁷⁾, Timothy Pawlik⁸⁾, 遠藤 格¹⁾

U-5 胆道癌に対する術前化学療法に伴う病理学的効果判定の確立

順天堂大学医学部附属順天堂医院 肝胆膵外科
小池周一, 吉岡龍二, 齋浦明夫, 松屋直樹, 乗松 裕, 麻生健太, 牧之段洋輝,
植生典秀, 杉谷 純, 田中 遥, 岩永直紀, 高橋 敦, 入江彰一, 武田良祝,
平田義弘, 加藤孝章, 市田洋文, 今村 宏, 小寺由人, 三瀬祥弘

座長：青木 琢 (獨協医科大学外科学 (肝・胆・膵) 講座)

大池信之 (聖マリアンナ医科大学 病理学講座 分子病理分野)

- 04-1 当院における膵退形成癌14例の臨床病理学的検討**
昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科¹⁾,
昭和医科大学藤が丘病院 臨床病理診断科²⁾
中村明弘^{1,2)}, 上田康雄²⁾, 高橋裕季¹⁾, 和田あかね²⁾, 峯岸裕蔵¹⁾, 松尾憲一¹⁾,
小川高史²⁾, 田中邦哉¹⁾
- 04-2 化学放射線療法後のCT画像で門脈腫瘍栓を認め門脈合併亜全胃温存膵頭十二指腸切除術を施行した浸潤性膵管癌の3例**
三重大学 肝胆膵移植外科
浜地真美子, 早崎碧泉, 森定 雄, 瀬木祐樹, 小松原春菜, 新貝 達, 伊藤貴洋,
飯澤祐介, 藤井武宏, 種村彰洋, 村田泰洋, 栗山直久, 岸和田昌之, 水野修吾
- 04-3 CA19-9高値膵癌に対する空間トランスクリプトーム解析による新規治療戦略の探索**
弘前大学大学院医学研究科 消化器外科学講座¹⁾,
自治医科大学 外科学講座 消化器一般移植外科部門²⁾,
弘前大学大学院医学研究科 病理生命科学講座³⁾
脇屋太一^{1,2)}, 石戸圭之輔¹⁾, 吉澤忠司³⁾, 神田大周¹⁾, 小笠原健太¹⁾, 袴田健一¹⁾
- 04-4 術後1年半を経て大腸狭窄を呈した転移性膵癌の一例**
東北大学大学院 消化器外科学¹⁾, 東北大学大学院 病態病理学²⁾
右田修介¹⁾, 堂地大輔¹⁾, 林秀一郎¹⁾, 吉町信吾¹⁾, 佐藤英昭¹⁾, 日下彬子¹⁾,
志村充広¹⁾, 青木修一¹⁾, 伊関雅裕¹⁾, 村上圭吾²⁾, 三浦孝之¹⁾, 前田晋平¹⁾,
石田晶玄¹⁾, 水間正道¹⁾, 亀井 尚¹⁾, 古川 徹²⁾, 海野倫明¹⁾
- 04-5 画像診断ならびに病理診断にて膵充実性偽乳頭状腫瘍との鑑別に難渋した膵神経内分泌腫瘍の1例**
三重大学 肝胆膵・移植外科¹⁾, 伊勢赤十字病院 外科²⁾
留奥 賢¹⁾, 村田泰洋¹⁾, 瀬木祐樹¹⁾, 小松原春菜¹⁾, 野口大介²⁾, 伊藤貴洋¹⁾,
早崎碧泉¹⁾, 飯澤祐介¹⁾, 藤井武宏¹⁾, 種村彰洋¹⁾, 栗山直久¹⁾, 岸和田昌之¹⁾,
水野修吾¹⁾
- 04-6 ノンターゲットメタボローム解析による新規膵癌診断バイオマーカーの探索**
自治医科大学 外科学講座消化器一般移植外科¹⁾,
自治医科大学附属病院 臨床研究センター TR研究推進部²⁾, 新小山市民病院³⁾,
国立健康危機管理研究機構 外科腫瘍学研究部⁴⁾
園田洋史^{1,2)}, 相澤健一²⁾, 青木裕一¹⁾, 森嶋 計¹⁾, 笹沼英紀¹⁾, 佐田尚宏^{1,3)},
北山丈二^{1,4)}, 山下裕玄¹⁾, 山口博紀¹⁾
- 04-7 前免疫染色によりSolid-Pseudopapillary Neoplasmと診断し過大手術を回避し得た1例**
日本大学 消化器外科
小野周平, 稲垣 周, 新立正貴, 阿部勇人, 三塚裕介, 吉田 直, 荒牧 修,
岡村行泰

司会：大木 暁 (がん研究会 有明病院 消化器センター 消化器化学療法科)

バイオマーカー駆動型治療時代の胃癌病理：確かな診断が拓く患者アウトカム

演者：高松 学 (がん研究会がん研究所 病理部)

柳本喜智 (大阪国際がんセンター 消化器外科)

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

迅速病理診断なしで外科治療は成り立つのか？

司会：佐田尚宏 (新小山市市民病院 理事長・病院長)

伴 慎一 (獨協医科大学さいたま医療センター 病理診断科)

S2-1 迅速病理診断で断端陰性と診断されたのちに、永久診断で断端陽性となった胃癌症例の検討

国立がん研究センター中央病院胃外科

山形幸徳, 吉川貴己, 多久和真帆, 竹中雄輝, 藤崎友梨奈, 小川 嶺, 和田剛幸, 林 勉, 瀬戸泰之

S2-2 術中迅速診断で術式変更が考慮されうるべきであった2症例の検討

香川大学 医学部消化器外科

福家拓郎, 岸野貴賢, 西浦文平, 天雲大雅, 守谷直人, 四元拓宏, 藤原潤一, 清水美雄, 西垣 新, 木下新作, 長尾美奈, 馮 東萍, 竹谷 洋, 松川浩之, 古市ゆみ, 近藤彰宏, 安藤恭久, 須藤広誠, 大島 稔, 岡野圭一

S2-3 当科におけるスキルス胃癌の診断戦略

友愛医療センター 外科¹⁾, 友愛医療センター 病理診断科²⁾

島袋鮎美¹⁾, 二宮基樹¹⁾, 大久保洋平¹⁾, 金城日向子¹⁾, 赤嶺洋哉¹⁾, 新川慎之助¹⁾, 川満彰吾¹⁾, 清水 透¹⁾, 花城清俊¹⁾, 安里昌哉¹⁾, 西垣大志¹⁾, 大田守仁¹⁾, 我喜屋亮¹⁾, 照屋 剛¹⁾, 仲地 厚¹⁾, 嵩下英次郎¹⁾, 喜友名正也²⁾

S2-4 早期胃癌に対する代替治療としてのLECS：迅速病理診断を行わない方針とその結果

北里大学医学部 上部消化管外科学¹⁾,

北里大学医学部 医学教育研究開発センター医療技術教育研究部門²⁾,

北里大学医学部 新世紀医療開発センター先進外科腫瘍学³⁾, 北里大学医学部 病理学⁴⁾

鷲尾真理愛^{1,2)}, 櫻谷美貴子¹⁾, 箕浦宏之¹⁾, 山岡善子¹⁾, 奥野晃太¹⁾, 藤田翔平¹⁾, 原田宏輝¹⁾, 樋口 格¹⁾, 熊谷厚志¹⁾, 吉田 功⁴⁾, 山下継史^{1,3)}, 比企直樹¹⁾

S2-5 胃癌腹膜播種における腹腔洗浄液中CEA mRNA定量の有用性

自治医科大学 消化器一般移植外科¹⁾, 東京大学 腫瘍外科²⁾,

国立国際医療研究センター 外科³⁾

山口博紀¹⁾, 山下裕玄¹⁾, 石神浩徳²⁾, 北山丈二³⁾

- S2-6 **膵管内乳頭粘液性腺癌切除時における膵切除断端の術中迅速病理診断の意義**
名古屋大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科
中村正典, 中川暢彦, 高見秀樹, 栗本景介, 田中晴祥, 山田美保子, 渡辺伸元,
砂川真輝, 尾上俊介, 林 真路, 山口淳平, 水野隆史, 横山幸浩, 神田光郎,
江畑智希
- S2-7 **肝門部領域胆管癌における術中迅速診断と追加胆管切除の有用性の検討**
獨協医科大学 肝胆膵外科¹⁾, 獨協医科大学 病理診断科²⁾
白木孝之¹⁾, 仁木まい子¹⁾, 早川智彰¹⁾, 田中元樹¹⁾, 清水崇行¹⁾, 松本尊嗣¹⁾,
森 昭三¹⁾, 石田和之²⁾, 青木 琢¹⁾
- S2-8 **肝門部領域胆管がんに対する肝切除での胆管切離断端の迅速診断への対応**
- 24例連続の非追加切除の経験
杏林大学医学部附属病院 肝胆膵外科¹⁾, 杏林大学医学部 消化器・一般外科²⁾
小暮正晴^{1,2)}, 工藤翔平^{1,2)}, 百瀬博一^{1,2)}, 蓮井宣宏^{1,2)}, 松木亮太^{1,2)}, 阿部展次²⁾,
須並英二²⁾, 阪本良弘^{1,2)}

閉会式

座長：石原聡一郎(東京大学大学院医学系研究科 腫瘍外科)
沼倉里枝(自治医科大学 病理学・病理診断部)

- O5-1 腹膜播種陽性胃癌におけるFGFR2b発現の空間的不均一性の検討**
東京大学大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断学分野¹⁾,
東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学²⁾,
国立がん研究センター中央病院 食道外科・胃外科³⁾
小川悠樹^{1,2)}, 阿部浩幸¹⁾, 八木浩一²⁾, 瀬戸泰之³⁾, 馬場祥史²⁾, 牛久哲男¹⁾
- O5-2 肝転移に対してグリベックが奏功した好酸球性食道炎合併食道胃接合部GISTの一例**
自治医科大学 消化器一般移植外科
高木 徹, 齋藤 心, 山下裕玄, 山口博紀
- O5-3 Segmental arterial mediolysisによる右胃大網動脈瘤破裂の1例**
日本大学 医学部外科学系消化器外科学分野¹⁾,
自治医科大学 外科学講座消化器一般移植外科部門²⁾,
日本大学 医学部病態病理学系腫瘍病理学分野³⁾
服部桜子¹⁾, 野崎啓達¹⁾, 岩田亮平¹⁾, 萩原 謙¹⁾, 寺本賢一¹⁾, 林 成興¹⁾,
山下裕玄²⁾, 岡村行泰¹⁾, 唐 小燕³⁾
- O5-4 転移性小腸腫瘍の免疫組織化学的検索にて原発膀胱腫瘍の稀な組織型が判明した1例**
近畿大学病院 病理診断科¹⁾, 近畿大学病院 泌尿器科²⁾, 近畿大学病院 外科³⁾
筑後孝章¹⁾, 橋本 士²⁾, 森 康範²⁾, 藤田和利²⁾, 幕谷悠介³⁾
- O5-5 腹腔内デスモイド線維腫症の2切除例**
日本大学 医学部外科学系消化管外科学¹⁾, 日本大学病院 病理診断科²⁾,
自治医科大学 外科学講座消化器一般移植外科部門³⁾
野崎啓達¹⁾, 岩田亮平¹⁾, 林 成興¹⁾, 寺本賢一¹⁾, 萩原 謙¹⁾, 服部桜子¹⁾,
唐 小燕²⁾, 山下裕玄³⁾, 岡村行泰¹⁾
- O5-6 転移を有さない去勢抵抗性前立腺癌に対するダロルタミドの使用経験とその有用性の検討**
医療法人徳洲会南部徳洲会病院 泌尿器科
向山秀樹, 島袋浩勝, 上間南海子
- O5-7 大腸ESD後の追加腸管切除で壁外非連続性進展病巣を認めた1例**
自治医科大学 消化器一般移植外科
石橋佳奈, 伊藤 誉, 松本理沙, 太田 学, 利府数馬, 本間祐子, 熊谷祐子,
鯉沼広治, 味村俊樹, 山下裕玄, 山口博紀